

〈令和5年度・4月の主な行事予定〉

- 4月5日(金) 前日準備・新6年生登校日
- 8日(月) 始業式・入学式
- 9日(火) 2～6年給食開始
- 11日(木) 学校説明会・保護者会
(1・2・3年)
- 12日(金) 学校説明会(4・5・6年)
- 16日(火) 1年給食開始
- 18日(木) 全国学力調査(6年)
- 26日(金) 離任式

〈春休みの生活について〉

26日(火)から春休みとなります。
春休みは進級・進学に向けての準備期間です。春休みの間に、一人ひとりが新しい目標をもち、自信と希望に満ちた進級・進学ができるよう、ご家庭でお子さんと話し合いをされ、春休みを有意義にお過ごしください。健康や安全に気を付け、新学期も元気に登校できるよう、ご協力をお願いします。
また、学習用具の補充、名前等の確認もいただき、順調に新年度に備えてください。
は (時間になったら) はやく帰る
る ルールを守って交通安全
や やすみの間にしっかり準備
す すすんで行くお手伝い
み みんなで次の学年に進級しよう!

3月の行事予定			下校 時刻		教育相談室
			14:40～	15:30～	
1	金	安全指導 B時程 保護者会(1・2・3年)	123	456	
2	土				
3	日				
4	月	委員会⑩(後期終)	1234	56	
5	火	6年生を送る会 B時程 保護者会(6年)	126	345	心
6	水		全14:15		
7	木	野方図書館見学(2年)	1	23456	SC
8	金	FC東京出前授業(1、2年)	12	3456	心
9	土				
10	日				
11	月	B時程5時間	全14:15		
12	火		12	3456	心 SC
13	水		全14:15		
14	木		1	23456	
15	金	B時程5時間	全14:15		心
16	土				
17	日				
18	月		全14:40		
19	火	卒業式予行(土曜時程)	1234 (13:00)	56 (14:45)	
20	水	春分の日			
21	木	給食終	全14:15		
22	金	卒業式	56 12:00		
23	土				
24	日				
25	月	修了式	12345 12:30		
26	火	春季休業日始			
27	水				
28	木				
29	金				
30	土				
31	日				

※3月の避難訓練は予告なしで行います。

★心=心の教室相談員勤務日(10:00～14:30)

★SC=スクールカウンセラー勤務日(9:00～17:30)



啓明小だより

中野区立啓明小学校
校長 遠藤 純子
〒165-0034 東京都中野区大和町 1-18-1
電話 03-3330-2325
FAX 03-3330-2326
HP <http://nk-keimei-e.la.coccan.jp>
No. 596号 3月号発行 令和6年2月29日

芝生倉庫のカギ

校長 遠藤 純子

1月に入り、校庭の芝生に養生シートが敷かれています。朝晩の寒さから芝生を守るためです。

朝8時に正門が開くと、子どもたちが「おはようございます。」と言って次々と登校してきます。そして、ランドセルを昇降口に置くと、養生シートボランティア隊の出動です。誰に頼まれたわけでもなく、シートの固定ピンをはずして回収していきます。そして、シートの東端に並び、子どもも大人も一緒になってシートをたたみます。

放課後は、6年生の出番です。下校の時間になると、たたまれたシートを次々と広げ固定ピンを刺していきます。さすがに慣れたもので、あっという間にシートを敷き終えます。

芝生の手入れは冬だけではなく。春から秋にかけては、伸びた芝を刈る作業が必要です。芝生担当の教員が、乗用芝刈機を運転して、定期的に芝刈りをします。また、6年生は掃除の時間に歩行芝刈機を使って、何度も何度も校庭を往復しながら芝刈りをします。このように、啓明小の校庭の芝生は、多くの人に守られ維持されているのです。

中央玄関の掲示黒板「啓明小のあゆみ」には、「H20.8.30 芝生開き(校庭全面芝生化)」と書かれています。中野区校庭芝生化計画により、啓明小の校庭が芝生化されました。それから15年間、芝刈り、養生期間の設定(10月下旬から11月上旬まで芝生に入らない)、冬のシート掛けを毎年続けてきたわけです。

3月5日(火)に「6年生を送る会」が開かれます。各学年から6年生に感謝の気持ちを伝えます。そして、クライマックスは委譲式です。6年生から5年生へ、最高学年としての責任と自覚を引き継ぎます。このとき、校旗とともに渡されるのが、芝生倉庫のカギです。「責任をもって、緑の芝生を守り育てる」…これまで啓明小の6年生が受け継いできた伝統が、5年生に引き継がれます。

3月は、それぞれの学年にとってまとめの時期です。1か月後には、新しい学校、新しい学年で、新しい生活がスタートします。その日のために、この3月を大切な準備期間として過ごしていきましょう。

最後になりましたが、この1年間、様々な面で本校の教育活動を支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

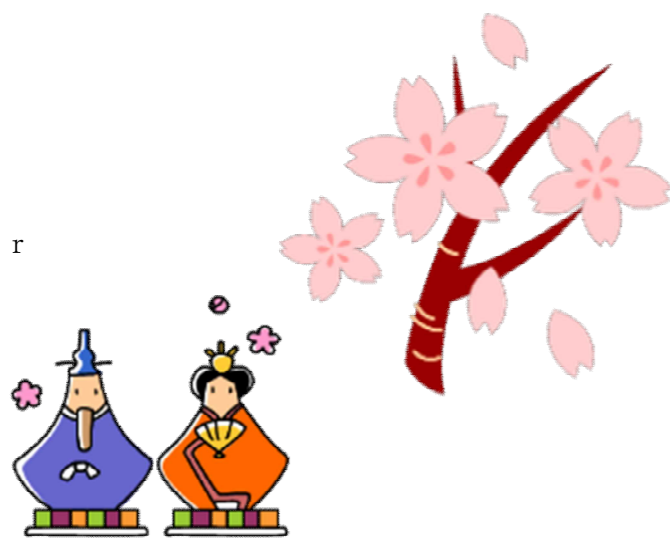


3月の生活目標

「学校をきれいにしよう」

生活指導部 石川 香織

いよいよ年度のまとめの時期となりました。4月から新しい学年になり教室や靴箱も変わります。今年度使った教室、ロッカー、靴箱など感謝の気持ちを込めてきれいに掃除して、次の人が気持ちよく使えるよう指導していきます。いま使っている自分の学習用具も点検し、進学・進級に向け準備できるよう指導します。学校での生活環境がいつも清潔に保たれるよう努めてまいりますので、ご家庭でのご助言、ご協力をよろしくお願い致します。



全校 長なわ旬間

2月2日(木)から2月16日(金)まで、長なわを行いました。

期間中の中休みに各クラスで8の字跳びに挑戦し、3分間に何回跳べるか数え、最高記録を目指して一生懸命取り組みました。3分間の計測タイムが終わると、各クラス振り返りをしたり、記録を更新できたクラスでは歓声が上がったりと、それぞれのクラスで団結して取り組むことができました。

最終日の長なわ集会では、どのクラスも最高記録を目指して全力で取り組み、練習の成果を発揮していました。長なわ旬間を通して、体力の向上とともに、目標を目指してクラスで団結することの大切さも実感することができました。



全校 和太鼓鑑賞

2月20日(火)「和太鼓 暁」の皆さんによる鑑賞教室を行いました。最初の演奏では太鼓の音と、3人の息の合ったバチさばきに圧倒されました。今回、締太鼓・桶胴太鼓・大太鼓の3種類の太鼓の説明をしてくださいました。和太鼓は、縄文時代からあり、面は牛の皮でできているそうです。また、大太鼓は直径110cmあり、5km先まで音が届くことに、子どもたちも声を上げて驚いていました。バチにもいくつか種類があり、竹刀を改造したバチや、なんとバットのバチもありました。体験コーナーでは、各クラスの代表が息を合わせて太鼓をたたきました。音の迫力と感動に包まれた時間でした。



4年生 TOKYO GLOBAL GATEWAY

2月14日(水)にTGG(東京グローバルゲートウェイ)という体験型英語学習施設に行きました。前半は、ホテル・病院・お店などの場が設定されているエリアで、英語での会話に挑戦して、自分の要望を伝える活動をしました。後半は、効果音を作成したり、ダンスを作ったりしながら、グループの仲間と協力して、いろいろな英語の言葉や表現を学びました。子どもたちは、時にはジェスチャーも交えながら、英語での会話を頑張っていました。様々な体験を通して、英語でコミュニケーションを取る楽しさを感じていました。



1年生 保育園・幼稚園交流

2月19日(月)にやはた幼稚園、2月22日(木)に野方保育園、2月26日(月)に大和東もみじの森保育園の皆さんと交流をしました。代表のはじめの挨拶の後、12のグループに分かれて交流し、自分たちで話し合っただけの「お店屋さん」をしました。体育館では、国語、算数、図工、ランドセル体験やiPad体験になわとび、おりがみ、爆弾ゲームを、教室では、事前に練習した本の読み聞かせと何でもバスケットしました。

最後に体育館でゲームと代表のあいさつを行い、保育園・幼稚園の皆さんと1年生が混じり合いながら楽しく過ごすことができました。

交流を通して、来年度自分たちがお兄さんお姉さんになることを実感しました。4月に進級して、新1年生に会うのが楽しみになったようです。



全校 啓明ホームパーティー

2月6日(火)と21日(水)に代表委員会が企画した「啓明ホームパーティー」がありました。第1回は「ビンゴ大会」です。たてわり班ごとにビンゴカードの数字を考え、ビンゴに挑戦しました。1つ数字が当たる度に各班からは大きな歓声が挙がりました。第2回は「だれでしょうクイズ」です。先生方に衣装をもらい、どの先生かたてわり班で考えました。クイズの正誤でも盛り上がりましたが、衣装を着て出てくる先生方に子どもたちからは大きな歓声(笑い声...?)が挙がりました。

子どもの楽しむ権利を守りたいという代表委員の思いが実現した会になったと思います。子どもたちの自主的な計画をこれからも応援していきたいと思っています。



学校保健委員会

2月8日(木)、学校保健委員会「からだ だから たから 啓明会議」を行いました。今年度はネット・ゲーム依存予防回復支援MIRA-iの心理師 森山沙耶先生に「ネット・ゲームとの上手な関わり方」という演題で、子どものネット・ゲーム依存予防についての講演をしていただきました。また、学校医の先生方からも子どもたちの健康についてご助言をいただきました。

講演では、ネット・ゲーム依存になる仕組みや、ネット・ゲーム依存症予防のために大人ができることについて教えていただきました。依存症予防のためには、まず、子どもにあったルールづくりをすることが大切です。子どもと大人の双方が納得できるルールをつくり、子どもがルールを守れるよう、できたことを褒めたり、認めたりする肯定的な注目を増やすことが大切です。また、ネットやゲームの時間を減らそうとするのではなく、他の好ましい行動を増やそうとするのがいいとのことでした。

学校でも家庭でも、子どもが興味をもったことを大切に、ネットやゲーム以外に夢中になれることを増やしていくことが大切だと感じました。